

# 日本農業新聞

## 冷水が通る作業着



録倉製作所の「COOLEX-L  
ight」

鎌倉製作所は、冷水を循環させ、体を冷やす作業着「COOL EX-Slinght（クールエクスライght）」を出展した。作業着の内部に組み込まれた細いチューブにチラー（冷却水循環装置）で冷水を流すことで、装着者を冷やす。冷水は7〜20度まで調節が可能。作業着の重量は半袖タイプで840gと軽い。

チラーの重量は5・8kgで、作業着のチューブと接

てもらいたい」とPRする。今年1月から販売を始め、価格は約30万円（税別）。問い合わせは、(有)03(3403)0881。

# 装着して 健康守る

## 猛暑対策展から

服内温度7度低<



帝国繊維の「冷却下着ベスト型」

帝国纖維は宇宙航空研究  
開発機構（JAXA）と共に  
クサツク内の特等客から下  
着ベストに冷水を循環させ  
同開発した「冷却下着ベス

夏に働く人の健康を守るために暑熱・熱中症対策の技術を紹介する『猛暑対策展』が7月19・21の3日間、東京都江東区の東京ビッグサイトで開かれた。会場では冷却水を使って体を冷やす作業服や、ヘルメット冷やする作業服、ヘルメットに取り付けて送風ヘッドを冷やす小型扇風機などの装着システムが多く紹介された。農作業時に使える最新システムを紹介する。

## マスクで冷氣吸入



クールスマイルの「エアコンマスク」

冷却ベストなどを開発するクールスマイルが勧めるのは、循環水で吸入する空気を冷やす「エアコンマス」の水循環冷却システムで、

マスクの吸入する空気を急速に冷やす。循環水温度は約15度。冷却システムには充電式バッテリーを搭載していて8時間の連続冷却ができる。冷却システムの重量は水なしの状態では650kg、マスクが200kg。

「堆肥など、暑くて粉じんが舞うものを扱う農家に活用してもらいたい」と同社は希望する。発売は来年を予定。問い合わせは、(電)06(688229)6079。

## ヘルメットに外気



空調服の「空調ヘルメット」

ファン付き作業服を販売する「空調服」は、市販の44号で作業着のポケットに入れられる。

ヘルメットに取り付けて頭部を冷やす小型扇風機「空調ヘルメット」を紹介した。周囲が75℃以下で二重構造の通気性ヘルメットに取り付けられる。重量は約150gで外気はヘルメット内に送り、頭部を冷却する。電池で8時間の稼働が可能。電池ボックスの重さ

「トフラクター」などの大型機械を使った農作業中に暑さで頭がぼーっととなると、事故につながるかねない。ヘルメットに取り付けて頭部を冷やしてほしい「同社。希望小売価格は電池ボックスとセットで6600円（税別）。問い合わせは、岡03（6279）8124。